

立命館 言語文化研究

21巻1号

目次

特集 連続講座「国民国家と多文化社会」第19シリーズ

「格差拡大社会とグローバリズム」

はじめに…………… 中川成美, 岡野八代 (3)

第1回 シングルマザーの今を考える——「格差社会」の流れの中で

現代日本の子づれシングルと子どもたち…………… 神原文子 (7)

体験と事例から見える, シングルマザーの現状…………… 風間成美 (29)

ひとり親家庭で育つということ…………… 大森順子 (37)

第2回 格差社会と文学1——桐野夏生を読む

格差社会と娼婦——桐野夏生「グロテスク」を検証する——…………… 種田和加子 (47)

家族の解体と個の再生の物語

—高齢者格差問題と桐野夏生『魂萌え!』—…………… 金子幸代 (61)

『メタボラ』—搾取をどう描くのか—…………… 四方朱子 (73)

全体討論…………… (95)

第3回 格差社会に憲法はなにを言うことができるのか?——「生存権」をめぐる対話

生存権と『自由な社会』の構想…………… 笹沼弘志 (105)

生存と傍観——私たちと他者——…………… 遠藤美奈 (115)

第4回 格差社会と文学2——弱きものとしての子供

〈細民〉としての子ども——樋口一葉の小説を視座に——…………… 菅 聡子 (127)

商品化される貧困

—『にあんちゃん』と『キューポラのある街』を中心に——…………… 林 相珉 (135)

プロレタリア文学と児童労働

—佐多稲子『キャラメル工場から』の描いたもの——…………… 鳥木圭太 (143)

質疑応答…………… (155)

2008年度 プロジェクトB4 研究報告(5)

戦後の農民運動と農村の変容

はじめに…………… 西川長夫 (167)

ホメーロスの『イリアス』『オデュッセイ』の

英雄叙事詩の一時代の後を承けて…………… いいだもも (169)

松下清雄(渡辺武夫)関連記事

—常東農民組合から茨城農民同盟へ——…………… 伊藤淳史 (193)

個別論文

男女共学大学の軍事文化と女学生の「市民権」構成過程

—音楽学部声楽科を中心に—…………… 羅 允慶／金 友子（訳）（201）

关于拟声词重叠式 ABB 的认知语义分析…………… 張 恒悦（227）

日本の伝統的木版摺り具の名称「バレン」がドイツ語からの借用語である可能性について
…………… ヒルド麻美（241）

『立命館言語文化研究』16 卷 1 号～20 卷 4 号 執筆者索引……………（261）

『立命館言語文化研究』16 卷 1 号～20 卷 4 号 総目次……………（271）